

パブリックコメント意見募集の結果公表

第九期帯広市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画（原案）に対して、市民の皆様からご意見を募集しました結果について、ご意見の概要と市の考え方は下記のとおりです。ご意見をお寄せいただきありがとうございました。

寄せられたご意見等について検討した結果、第九期帯広市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画（案）を別紙のとおり策定することとしました。

【意見募集結果】

案 件 名	第九期帯広市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画（原案）		
募 集 期 間	令和5年11月27日（月）～ 令和5年12月26日（火）		
意見の件数 （意見提出者数）	4件（3人）		
意見の取り扱い	修正	案を修正するもの	件
	既記載	既に案に盛り込んでいるもの	件
	参考	今後の参考とするもの	2件
	その他	意見として伺ったもの	2件
意見の受け取り	持参		1人
	郵送		人
	ファクス		人
	電子メール		2人

【意見等の内容】

No.	市民の意見の概要	件数	意見に対する帯広市の考え方
1	<p>認知症予防のため、各所で認知症予防運動プログラム「コグニサイズ」(運動と認知課題を同時に行う)を実施している。</p> <p>帯広市で行っているリハビリ専門職の派遣について、転倒予防などはリハビリ専門職の方でも対応可能とは思いますが、認知症予防ではいかなるものかと感じている。</p> <p>帯広市内の地域交流サロンからもコグニサイズを行ってほしいとの依頼があることから、介護予防の活動メニューとしても継続的に実施できる体制が必要である。</p>	1	<p>【その他】</p> <p>帯広市の一般介護予防事業では、活動に参加することや、運動すること等が認知症予防につながることをリハビリ専門職の講話等で伝えています。</p> <p>リハビリ専門職の派遣については、多様なリハビリ職を派遣しており、中でも作業療法士は認知症に精通していることから、認知症予防の講話を担当しているところです。</p> <p>また、コグニサイズについては、活動継続コースにおいて、コグニサイズの活動支援者を派遣しています。</p> <p>一般介護予防事業のメニューの充実については、事業の利用状況や国の動向を見ながら、引き続き検討していきます。</p>

No.	市民の意見の概要	件数	意見に対する帯広市の考え方
2	<p>障害者スポーツポッチャについて、現在はスポーツ指導員に対して研修会などを行い、主に帯広市内の小学生に行っている状況である。</p> <p>しかし、北海道内では障害の有無にとらわれずポッチャを行っている市町村もあり、私自身も様々な所から依頼を受け、ポッチャの指導普及を行っている。</p> <p>最近では、帯広市内の小学校でも普通学級と支援学級の子供たちが一緒にポッチャを行ったことや、中札内村の高齢者学級で行われた高齢者と小学生の交流会でもポッチャが行われた。</p> <p>障害の有無や年齢にとらわれず行うことが可能なポッチャが、介護予防のメニューとしても帯広市内で広がってほしい。</p>	1	<p>【その他】</p> <p>帯広市の介護予防事業では、活動支援者にポッチャを指導できる方が登録されており、地域で活動している自主活動団体に利用されています。</p> <p>今後も、高齢者の自主活動団体に活動支援者を派遣する等で、介護予防の取り組みが継続していくよう支援していきます。</p>
3	<p>介護人材の確保は急務であるが、現在の介護老人福祉は、介護人材の取り合いのようになり、規定ギリギリの職員で最低限のケアを行うことに追われている状況である。介護職員の処遇改善として「帯広特別待遇」なども視野に入れていただきたい。</p> <p>また、介護人材の確保に向けて、「資格取得費用補助」がある事は、これから「介護職」につきたいという方の基本的な知識を得る機会となり、介護の質の向上につながる意欲の担保になると考えている。ぜひ、介護福祉士を目指す学生への支援も行ってもらい、若者が十勝を離れない、地の利を生かした人材育成が叶えられるように計画に入れていただきたい。</p>	1	<p>【参考】</p> <p>高齢者人口の増加に伴い、介護サービスの利用増加が見込まれる中で、介護人材不足への対応は喫緊の課題であると認識しています。</p> <p>帯広市としても、利用者が質の高い介護サービスを継続して受けられるよう、将来の介護サービスを担う人材の育成のほか、介護人材の確保に向けた支援について検討し、取り組んでいく考えです。</p> <p>また、国において介護報酬の引き上げ等の処遇改善が進められているところですが、帯広市としても、介護サービス事業者による外国人介護人材を含めた人材確保や、介護職員の処遇改善、職場環境改善の取り組みが促進されるよう、支援していく考えです。</p>
4	<p>介護人材の確保に向けた支援として、計画本文の「資格取得費用補助等の検討を行うこと」に関する部分は、具体的にどのような資格に対してどのくらいの金額補助を行うのか、事業者の対象はどのように考えているのかを明確にしていくと良いと思う。介護職員の処遇改善や職場環境の取り組みの推進も、数字で見せることが重要だと考える。外国人の雇用が増加している中、生活環境や移動手段の確保、楽しみのある休日の確保も今後の人材確保に必要と考える。</p>	1	

【案件の最終案】

別紙のとおり